


## 第11回 沖縄県アンダー40 設計競技

主催 /  沖縄県 土木建築部施設建築課、  
都市公園課

後援 / (一社) 沖縄県建築士事務所協会、  
(公社) 沖縄県建築士会、  
(一社) 沖縄県設備設計事務所協会、  
(公社) 日本建築家協会沖縄支部

賞品 / 金賞 20万円×1点、  
銀賞 10万円×1点、  
銅賞 5万円×1点、学生賞 5万円×1点

※いずれも金額相当の旅行券とします。  
※各賞とも相応しい作品がなければ該当なしとします。

まずは応募登録 10月7日(金)まで

海軍壕公園は、那覇市南西の豊見城丘陵の、東シナ海、南部市街地などを展望できる位置にあり、首里王朝時代には中国や薩摩からの船の入港を知らせる「火番森(ヒーバンムイ)」があった場所です。また、第二次世界大戦末期には日本海軍の司令壕がおかれ、激しい戦場となった場所でもあります。

同公園は、昭和47年度に都市計画決定され、戦跡公園として県内外に広く知れわたっています。平成7年度には公園の利便性の向上と施設の充実を図るべく公園区域を拡張し、旧海軍壕を核として戦争の悲惨さと平和の大切さを訴えていく平和学習の場として整備を進めています。

今回のコンペは、海軍壕公園の展望台が対象です。この場所にふさわしい施設の提案を期待します。

# 海軍壕公園 展望台

ティーダフラッグス 2022

学生も  
エントリー  
できます!

第5回開催時から、アンダー40設計競技の愛称を  
“ティーダフラッグス”としました。

2022 太陽の下にたなびく三角旗は、若者の持つ情熱と力強さを表します。

詳細はHPにて

 ティーダフラッグス2022

